

近代英語協会ニューズレター

2025 年（令和 7 年）12 月 25 日

近代英語協会事務局分室

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学スポーツ科学部 秋葉研究室内

協会ホームページ <http://www.modernenglish.jp/>

電話: 03-6453-1714

年会費振替口座 00810-9-5821

1 第 43 回大会について

次回大会は、2026 年 6 月 20 日（土）、実践女子大学渋谷キャンパスにおいて開催を予定しております。なお、日程については、正式に決まり次第、改めてホームページ等でお知らせいたします。

個人研究発表の締め切りは 2026 年 1 月 31 日（土） です。発表をご希望の方は、(a) 発表題目と 400 字程度の要旨、(b) 氏名・所属・職位・略歴・連絡先（住所、電話番号、E メールアドレス）・大会発表助成金希望の有無（※参照）を別文書として作成し、下記の（ア）、（イ）いずれかの方法でご応募ください（第 43 回大会より送付先が大会準備委員会へと変更になりますのでご注意ください）。様式は、協会ホームページにあります。なお、本協会の趣旨により、発表内容は近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資するものとしてください。

（ア）電子メールによる応募

- ・ MS Word 文書、及びその PDF ファイルを添付

宛先 tnomura3@bunkyo.ac.jp

（イ）郵送による応募

- ・ （ア）を記憶した USB メモリー
- ・ 打ち出し原稿

宛先 〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337

文教大学文学部英米語英米文学科 野村忠央

※ 大会発表助成金制度について

本協会では、大会参加への費用を軽減し、若手研究者を中心に大会発表を奨励するため、大会発表助成金制度を設けております。助成対象者は、発表を行う大学院生・常勤職のない会員（発表を行う年の4月1日時点で37歳以下または修士号取得後10年以内で、所属機関等より大会会場への交通費の補助を受けていない者）といたします。また、助成金額は、自宅から大会会場までの国内交通費（往復）とし、交通費の計算は協会事務局が行います。なお、申請方法は、大会発表の受理後に、申込用紙（発表応募時に希望を明記）に詳細を記入し、事務局に提出いただきます。多くの発表の応募をお待ちしております。

2 理事の再任・退任および新理事の選出について

2026年3月31日をもちまして、石崎保明先生（南山大学）、内田充美先生（関西学院大学）、片見彰夫先生（青山学院大学）、川端朋広先生（愛知大学）、長野明子先生（静岡県立大学）、水野和穂先生（広島修道大学）、横越梓先生（名古屋工業大学）の7名の理事が、第1期の任期を満了されます。これに伴い、本年6月の理事会において再任が承認されております。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

また、家入葉子先生（京都大学）、太田聡先生（山口大学）、大野英志先生（広島大学）、野村忠央先生（文教大学）、吉田江依子先生（名古屋工業大学）の5名の先生方は、2026年3月31日の任期満了をもってご退任予定です。任期中は、協会の発展に多大なご尽力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。引き続き任期満了までの間、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、後任の理事として、小塚良孝先生（愛知教育大学）、柴崎礼士郎先生（明治大学）、田中智之先生（名古屋大学）、遠峯伸一郎先生（鹿児島県立短期大学）、平山直樹先生（尾道市立大学）の5名の先生方にご就任いただくこととなりました。任期は2026年4月1日から2030年3月31日までの2期4年です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

3 顧問の新任について

本協会の会長をこれまでお務めいただいた菊池繁夫先生（元関西外国語大学）および中村不二夫先生（関西外国語大学）に、顧問としてご就任いただくことが理事会にて承認されました。お二方にはご就任についてご了承を賜り、今後も本協会の運営にお力添えいただけることとなりました。あらためて感謝申し上げますとともに、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

4 編集委員の退任および選出について

茨木正志郎先生（関西学院大学）、西牧和也先生（新潟食料農業大学）の2名の委員は、2026年3月31日をもって任期満了となる予定です。2期4年間にわたり編集委員会の運営に多大なるご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。

これを受けて、編集委員会では来年度以降の体制を見据え、後任の編集委員として中村浩一郎先生（兵庫教育大学）および本多尚子先生（愛知大学）を選出し、就任のご承諾をいただきました。新たな任期は2026年4月1日より2030年3月31日までの4年間となります。また、岡崎正男先生（茨城大学）が、次期編集委員会副委員長に選出されました。任期は、2026年4月1日から2027年3月31日までとなります。どうぞよろしくお願いいたします。

5 大会準備委員会の設置および委員の任命について

大会準備委員会は、2024年度理事会においてその設置が承認され、近代英語協会年次大会の公正かつ円滑な運営体制を整備することを目的として、2025年10月1日に発足いたしました。

委員につきましては、2024年度理事会において、2025年10月1日から2027年9月30日までを任期として片見彰夫先生（青山学院大学）、野村忠央先生（文教大学）、村上まどか先生（実践女子大学）の3名が、また、2025年10月1日から2029年9月30日までを任期として大野英志先生（広島大学）、久米祐介先生（名城大学）、近藤亮一先生（藤田医科大学）の3名が、それぞれ委員に就任されることが承認されました。

これらの委員のうち、野村忠央先生が委員長に、久米祐介先生が副委員長に就任され、その役職任期はいずれも2025年10月1日から2027年9月30日までとなっております。

大会準備委員会の皆さまには、現在、2026年度に開催される第43回大会の準備を進めていただいております。

本委員会の設置と体制整備、ならびに今後の大会準備に際し、関係各位より賜りましたご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

6 『近代英語研究』第42号の発行について

5 編の論文、2 編の研究ノート、5 編の書評のご投稿がありました。ご応募いただきありがとうございました。編集委員会の厳正なる審査結果は次のとおりです。2026 年 6 月の発行を目指して、現在編集作業が進められております。

| | 論文 | 研究ノート | 書評 |
|------|----|-------|----|
| 掲載可 | | | 4 |
| 再審査 | 3 | 1 | 1 |
| 掲載不可 | 2 | 1 | |

7 『近代英語研究』第43号の投稿締め切りについて

第43号（2027年6月発行）投稿締め切りは2026年9月15日（火）となっております。ふるってご応募ください。審査はすべて匿名で行われます。応募要領については、協会ホームページに掲載の最新の「投稿要領」あるいは協会誌第42号（2026年6月発行）に掲載の「投稿規定」をご覧ください。

ご投稿の際は、必ず原稿および執筆者情報を論文投稿用メールアドレス（mode.assoc@gmail.com）まで2つの別々の電子ファイルでメール添付にて送付してください。打ち出し原稿のご送付はお控えください。なお、英語論文に関して、英語を母語としない投稿者については投稿前に必ずネイティブ・スピーカーによる原稿のチェックを受けたうえでご応募ください。また、他誌への二重投稿はお控えください。

8 近代英語協会最優秀新人賞ならびに優秀学術奨励賞の選考結果について

賞には「最優秀新人賞」と「優秀学術奨励賞」の2種類がございます。若手研究者による当該年度の掲載論文の中から、特に優れた論文には「最優秀新人賞」が、また、最優秀新人賞には至らないものの、将来性が認められ高く評価された論文には「優秀学術奨励賞」が授与されます。最優秀新人賞には表彰状および記念品が、優秀学術奨励賞には表彰状が贈られ、その業績が称えられます。

選考対象となるのは、「協会誌への掲載が可となった、投稿締切日時時点で37歳以下の、または修士号取得後10年以内の執筆者による論文のうち、原稿応募時に『執筆者情報ファイル』において賞の選考を希望する意思が明示されている論文」（選考規程第2条より）です。選考を希望される方は、論文投稿時に「執筆者情報ファイル」内の項目3にある該当欄へ「○」をご記入ください。

なお、次号、第42号分の受賞者の有無は、第43回大会および来夏のニューズレターでお知らせいたします。

9 『近代英語研究』掲載論考の転載および刊行に関する許可申請手続きについて

『近代英語研究』に掲載されたすべての論考の著作権は、本協会に帰属しております。掲載済みの論考を著者ご自身の学位論文に転載される場合、あるいは当該学位論文を後日刊行される場合には、あらかじめ所定の申請手続きが必要となります。このような場合には、編集幹事宛に所定の許可申請書をご提出いただくことで、協会より転載および刊行の許可書を発行いたします。申請書の送付をご希望の方は、編集幹事（菊地・田中）まで、メール（mode.assoc@gmail.com）にてご連絡ください。

10 『近代英語研究』掲載論考の研究機関（大学等）リポジトリへの登録について

すでにご案内の通り、『近代英語研究』に掲載されたすべての論考の著作権は、本協会に帰属しております。そのため、著者ご自身が、掲載済み論考を所属の研究機関（大学等）のリポジトリに登録されることを希望される場合には、事前に事務局長（秋葉）までご相談くださいますようお願い申し上げます。

11 『近代英語研究』電子アーカイブ化について

『近代英語研究』は、J-STAGE にて電子アーカイブ化されております。パソコン等から J-STAGE のサイトにアクセスいただくことで、創刊号から第 38 号（2022 年）までの論考をご覧いただけます。アクセスの際は、近代英語協会ホームページ（<http://www.modernenglish.jp/>）の左下にある「協会出版物」のリンクをご利用いただくと便利です。なお、『近代英語研究』の冊子と同様に、掲載論考のすべての著作権は本協会に帰属しておりますことを、あらかじめご理解いただきますようお願い申し上げます。

また、オープンアクセスの動向をふまえ、本年 6 月の理事会において、発行年に掲載された論考を除くすべての論考を J-STAGE に公開していく方針が決定されました。この方針に基づき、第 40 号（2024 年）までの論考について現在掲載準備を進めております。公開まで今しばらくお待ちください。

12 ホームページの図書紹介欄について

本協会のホームページでは、会員の皆さまがご出版された文献を紹介しております。自薦・他薦は問いませんが、他薦の場合には、あらかじめ著者ご本人のご了承を得たうえでご連絡ください。

紹介をご希望の際は、著書（翻訳書も可）のタイトル、表紙の画像、および 800 字程度までの紹介文を添えて、IT 管理者（村岡）までメール（muraoka.soichiro@nihon-u.ac.jp）にてお送りください。なお、書籍の実物を事務局へお送りいただく必要はございませんので、ご送付はお控えください。

13 会費納入のお願い

5月上旬に本年度の大会資料をお送りした際、会員の皆さまお一人おひとりへ振込用紙を同封しております。つきましては、今年度中にご請求額の全額をご納入くださいますよう、お願い申し上げます。本協会の円滑な運営のため、皆さまのご理解とご協力を賜れましたら幸いです。

なお、会費が3年間未納となった場合は、規定により自動的に退会扱いとなりますので、どうぞご留意ください。会費に関するご不明点やご相談などがございましたら、事務局長（秋葉）までメールにてご連絡いただけますようお願いいたします。

14 終身会員制度について

終身会員の申込資格は、以下のいずれかに該当する場合となります。

- (1) 66歳以上、または当該年度中に66歳となる会員で、過去10年間の会費を全額納入していること
- (2) 顧問として承認されていること

終身会員への申請をご希望の方は、事務局長（秋葉）までメールにてご連絡いただければ、申請書および振込用紙をお送りいたします。なお、終身会員会費は3万円となっております。お手続きが完了した年度より、年会費は不要となり、あわせて大会の懇親会に無料でご参加いただける特典もございます。なお、現職の理事の方は終身会員への申請ができませんので、あらかじめご了承ください。

15 所属および連絡先の変更について

ご所属やご連絡先（住所、Eメールアドレス等）に変更があった場合は、速やかに事務局長（秋葉）までメールにてご連絡ください。また、学生会員の方が学生の身分を終えられた際には、会員種別が「学生会員」から「一般会員」へと変更となりますので、あわせて必ずご連絡をお願いいたします。

16 『近代英語協会研究叢書』について

現在、『近代英語協会研究叢書』第1巻（出版社はPeter Langを予定しております）は、編集作業を進めている段階です。出版日はまだ確定しておりませんが、決まり次第、協会ホームページ等を通じてご案内申し上げます。

また、第2巻につきましては、10月に入稿を済ませ、現在初稿待ちの段階にあり、来年6月には開拓社よりの出版を目指しております。

17 メーリングリストの運用について

昨年の理事会において、会員の皆さまへの情報共有をより円滑に行うため、本協会のメーリングリストを運用することが決定されました。以降、各種ご案内はこのメーリングリストを通じてお送りしております。今後も引き続き、重要なお知らせなどを配信してまいります。

メーリングリストへの登録は、事務局が把握しているメールアドレスをもとに進めておりますが、設定の都合上、一部のアドレスについては事務局側で登録処理を完了できない場合がございます。その際は、該当のメールアドレス宛に招待メールをお送りしておりますので、恐れ入りますが、内容をご確認のうえ、承認手続きをお取りいただけますと幸いです。

なお、お手元に招待メールが届いていない場合やご登録のメールアドレスに変更が生じた場合は、事務局長（秋葉）までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

18 ホームページのリニューアルについて

本協会ホームページにつきましては、セキュリティ確保の観点から、サーバーを含めた全面的な見直しを進めることが理事会にて承認されております。承認後、IT 担当および事務局を中心にリニューアル作業を進めてまいりましたが、現在、新しいホームページの構築作業が概ね整ってきております。

今後は最終調整および移行準備を進め、来年2月を目途に新しいホームページを公開する予定です。なお、新しいホームページの公開に伴い、現在のホームページは閉鎖いたします。公開の際には、あらためて会員の皆さまへお知らせいたしますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

19 事務局より

現事務局による協会運営も、3 年目を迎えることとなりました。この間、会員の皆さまには多方面で温かいご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年度は、名古屋大学を開催校として第 42 回大会を無事に終えることができました。開催にあたりご尽力くださった田中智之先生、並びに関係各位に深く感謝申し上げます。

この2年間では、メーリングリストの整備やニューズレターのオンライン化など、協会運営にいくつかの変化がありました。次回大会に向けては、10 月より大会準備委員会が正式に発足し、新たな体制のもとで準備が進められています。準備委員会の発足に伴い、これまでの大会準備の進め方にも変化が生じており、その分、委員の先生方には多くのご尽力をいただいているところです。今後は、事務局としても連携しながら、協力していければと考えております。また、協会ホームページのリニューアルにつきましては、これまで検討を重ねてきた結果、年度内の公開に向けて作業の見通しが立ってきております。細かな点については引き続き判断を要する部分もありますが、現在、最終的な調整を行っている段階です。

これらの変化については、今後の運用を通じて見えてくる部分もありますが、事務局としては、取り組める改善を少しずつ進めていきたいと考えております。今後も、協会運営を支える立場として業務にあたり、一つひとつを丁寧に進めてまいりますので、変わらぬお力添えをいただければ幸いです。

事務局長 秋葉倫史

【近代英語協会 連絡先】

● 協会誌について

編集幹事：菊地翔太・田中祐太（五十音順）（編集幹事共通：mode.assoc@gmail.com）

● 大会の研究発表について

大会準備委員会委員長：野村忠央（tnomura3@bunkyo.ac.jp）

● ホームページについて（会員の出版された図書紹介もお寄せください）

IT 管理：村岡宗一郎（muraoka.soichiro@nihon-u.ac.jp）

● その他全般について

事務局長：秋葉倫史（akiha.tomofumi@nihon-u.ac.jp）